

治験・受託研究審査委員会議事録

開催日時	2024年12月9日(月) 17時00分～17時25分
開催場所	場所:4階第2会議室
出席者(敬称略) 計10人	院内委員:金柿 光憲、和泉 秀樹、佐藤 幸人、渡邊 光正、小林 健一郎、池田 昌樹、菰野 朱美、 上霜 剛、溝口 真吾 外部委員:木下 卓男
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項・報告事項】</p> <p>議題 中外製薬株式会社の依頼によるポリープ状脈絡膜血管症患者を対象としたファリシマブの第IIIb/IV相試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 バイエル薬品株式会社の依頼による網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリベルセプトの有効性及び安全性 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 中外製薬株式会社の依頼による第 / 相臨床試験 依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による AVT06 の第 相試験 治験終了報告について報告した。</p> <p>議題 アストラゼネカ株式会社の依頼による胸膜中皮腫患者を対象とした volrustomig (MEDI5752) の第 相臨床試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ICON クリニカルリサーチ合同会社(治験国内管理人)の依頼による進行性又は転移性非扁平上皮非小細胞肺癌患者を対象に、ABP234 とキイトルーダ® (ペムプロリズマブ)の有効性・薬物動態・安全性・免疫原性を比較する無作為化二重盲検試験 治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 大塚製薬の依頼による心性浮腫(うっ血性心不全)を対象とした OPC-131461 の第 相試験 治験終了報告について報告した。</p> <p>議題 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による発症後間もない急性冠症候群患者を対象に経口第XIa 因子阻害剤 Milvexian の有効性及び安全性を評価する第3相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、event-driven 試験 依頼者からの新たな安全性情報、重篤な有害事象に関する報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による心房細動を有する参加者を対象とした経口第XIa 因子阻害剤 Milvexian の有効性及び安全性をアピキサバンを対照に評価する第3相、ランダム化、二重盲検、ダブルダミー、並行群間、実薬対照試験 依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題 IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による、症候性心不全を対象とした第III相試験</p>

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による IgA 腎症の治療における sibeprenlimab の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 レナリスファーマ株式会社の依頼による IgA 腎症を対象とした RE-021 の第 3 相オープン試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 アッヴィ合同会社の依頼による未治療の慢性リンパ性白血病(CLL)/ 小リンパ球性リンパ腫(SLL)の日本人患者を対象としてベネトクラスをオピヌツズマブ又はイブルチニブと併用投与したときの安全性及び有効性を評価する第 II 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による T 細胞リンパ腫患者を対象とした BMS-986369 の第 1/2 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による未治療の高リスク大細胞型 B 細胞リンパ腫患者を対象にした BMS-986369 の第 3 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 アッヴィ合同会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした ABBV-383 の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 IQVIA サービシーズ ジャパン合同会社(治験国内管理人)の依頼による未治療の慢性リンパ性白血病患者を対象とした Sonrotoclax(BGB-11417)と Zanubrutinib(BGB-3111)の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第 相試験

依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK5637608、GSK3228836 の後期第 b 相試験

依頼者からの新たな安全性情報、治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題 アステラス製薬株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした BAP0527 の検証的試験

治験に関する変更申請について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果:承認
議題①ヤンセンファーマ株式会社の依頼による高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(HR-NMIBC)を有し膀胱全摘除術に不適格又は膀胱全摘除術を選択せず、カルメット・گران桿菌(BCG)療法後に再発した患者を対象として、TAR-200 と医師選択による膀胱内注入化学療法の有効性及び安全性を比較評価する第 3 相、ランダム化、非盲検、多施設共同試験

	<p>依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>議題②ヤンセンファーマ株式会社の依頼による感受性 FGFR 遺伝子異常を有する中リスク筋層非浸潤性膀胱癌 (IR-NMIBC) 患者を対象に, erdafitinib 膀胱内送達システムである TAR-210 の有効性及び安全性を単剤膀胱内化学療法と比較して評価する第 3 相ランダム化試験</p> <p>依頼者からの新たな安全性情報について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認</p> <p>【受託研究申請】</p> <p>審議結果:受託研究一覧表について、新規申請 2 件すべて承認となった。</p>
特記事項	